

・導入予定のコミュニティバスについて

Q. コミュニティバスについて、足立区、渋谷区、港区も導入しているが、足立区や港区でさえも赤字である。徒歩 15～20 分も歩けば主要な駅へのアクセスが可能である、交通の便が良い品川区に必要あるのか。

赤字化が目に見えている事業に税金を払っているわけではなく、他に区内中学校の学習環境の向上や、環境美化のために使ってほしい。

A. この度は貴重なご意見をいただきありがとうございます。他区のコミュニティバス事業を検証しますと、初期経費のみに投資をしている区や、初期経費に加え経常的に収支の差額に財源を投入している区と様々あります。また、希少ではありますが、民間営業路線として移行した路線もあります。

区ではコミュニティバスの導入に向け、人口の推移と分布、主な施設等の立地状況、公共交通の状況など各種統計情報を活用した現状分析や、携帯電話等の位置情報による区民の移動特性、アンケート調査によるバスの運行に関するニーズなどから、区内に 3 系統の導入候補ルートを選定しました。今後、民間のバス事業者から事業提案を受けて運行路線を選定したいと考えております。

区のコミュニティバス事業においては、事業を進めるにあたり予め評価項目や指標を定め、一定の数値目標を設け事業の拡大や縮小、廃止を含め、事業全体で見直しを重ね、より効率的な事業スキームを構築しようとしております。最小の経費で最大の効果が得られますよう、今年度より地域公共交通会議に移行し事業検討を進めてまいりたいと考えております。

なお、地域交通検討会の詳細な議事等につきましては、区ホームページのサイト内検索から「品川区地域交通検討会」で検索いただけます。ご確認いただけますとありがたく存じます。

(都市環境部都市計画課)